



食べ物は何を選んでいますか？  
子育て支援で本当に必要としているものは何ですか？  
防災を自分ごとにできていますか？

住民一人ひとりが主体的に動いていくために、SDGsをどう意識し、それをどう行動に結びつけていけばいいのか。  
参加者の生活に根づいた具体的な取り組みをベースに話し合います。

【SDGsセミナー】

# 私とつながるSDGs

～食べ物、子育て、防災まで、さまざまなことにSDGsはつながっている～

**2019年12月13日(金)19:00～21:00**

(18:45開場)

●会場 **ハートフルスクエアG 研修室30**

岐阜県 岐阜市橋本町1丁目10番地23(JR岐阜駅直結)

●参加費 500円 ●定員 30名(先着)

●主催 NPO法人 泉京・垂井 ●共催 NPO法人 ぎふNPOセンター



SDGs（SDGs: Sustainable Development Goals）とは…  
国連が2030年までに達成するために掲げた17の持続可能な開発のための目標です。気候変動、海洋プラスチックごみ、ジェンダー平等、地域コミュニティ…身近な問題を包括的に、そしてグローバルな問題として考える一つの方法がSDGsです。

## SDGsの17項目で分類すると…

食べ物の選択 は、1、11、12、14、15に



子育て支援 は、2、3、5に



防災 は、11、13、14、15、16、17につながります。



【講師】神田浩史（NPO法人 泉京・垂井 副代表）

SDGsコンサルタント。全国の地方公共団体や非営利団体でSDGsセミナーやワークショップの講師を務める。

泉京・垂井では、フェアトレード・地産地消の推進（1、10、12、14、15、16）や、アドボカシーを学ぶ“あどぼの学校”（10、11、16、17）を通じた人材育成などを手がけてきた。

京都市生まれ。大学を卒業後、開発コンサルタント企業に勤務し、タンザニア、ナイジェリア、バングラデシュなどでODAの農業開発事業に従事。企業を退職後、主に東南アジア各地の地域づくりの現場を調査研究し、日本政府の国際協力・ODA政策策定に関わる。現在は、全国各地で地域づくり、環境・水・川、NPO・NGOなどに関する講演を行うかたわら、複数のNPOの役員としてグローバルな観点を踏まえたうえで、流域単位の循環型社会の再構築を図る社会を「稔豊」社会と銘打ち、揖斐川流域での稔豊社会の実現に向けて地域づくりに関わっている。

岐阜県不破郡垂井町在住。



## ●問合せ・参加申し込み

NPO法人 泉京・垂井 〒503-2124 岐阜県不破郡垂井町宮代1794番地の1  
電話 0584-23-3010（電話受付時間10:00～17:00 ※日・月曜日を除く）  
Eメール [info@sento-tarui.org](mailto:info@sento-tarui.org)

- 参加ご希望の方はその旨を明記のうえ、
- ①専用フォーム（こくちーずプロ）→
  - ②Eメール
  - ③電話 のいずれかで、
- 12月12日（木）までにお申し込みください。
- ④当日参加も大歓迎です。



QRコードから  
専用フォームに  
アクセス！